

第12期岸和田市文化振興審議会委員

資料1

(委員16名以内・・・附属機関条例)

芸術・文化の振興方策についての調査審議に関する事務口

- (1) 芸術・文化活動を行う団体を代表する者
- (2) 学識経験者
- (3) 公募した市民

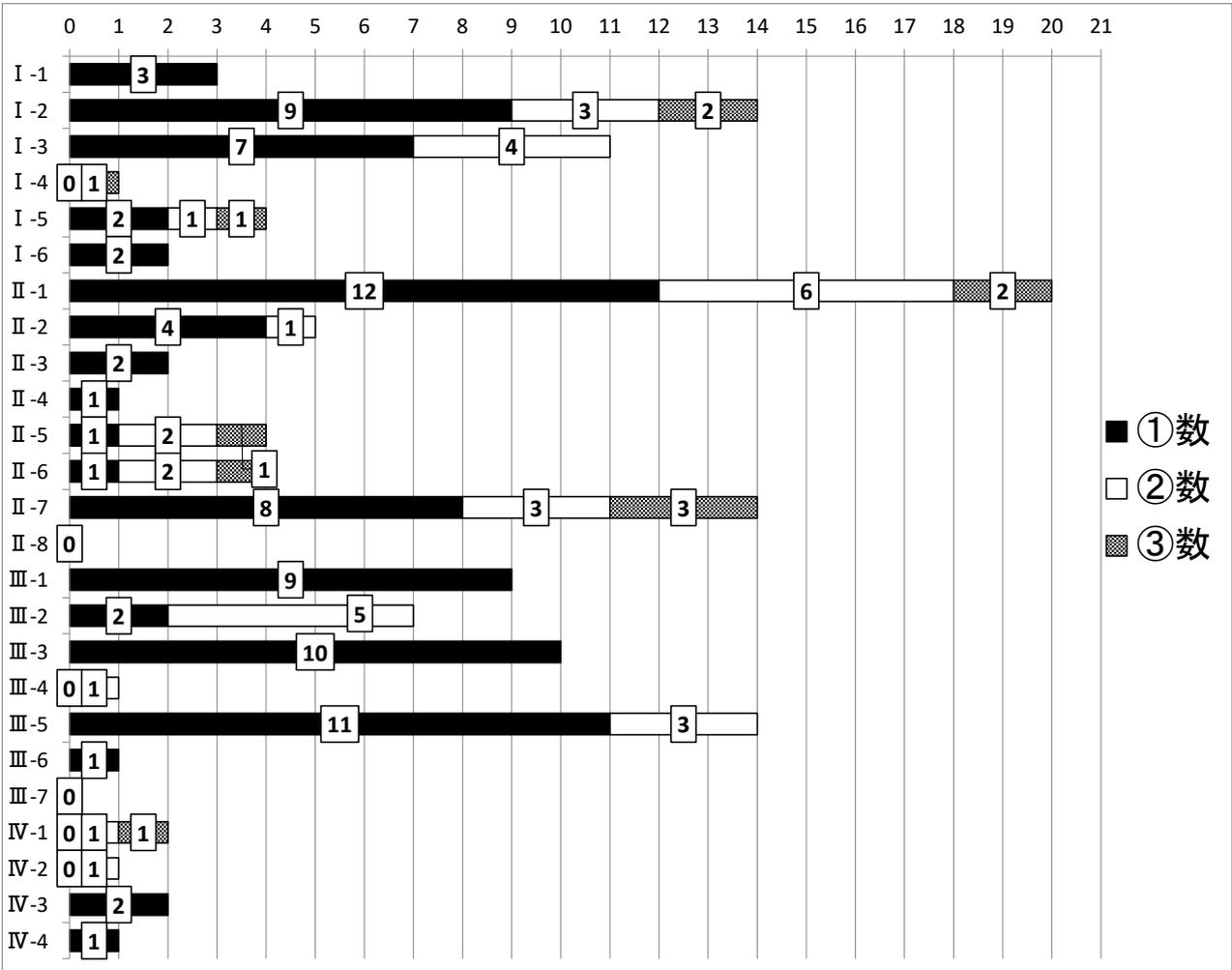
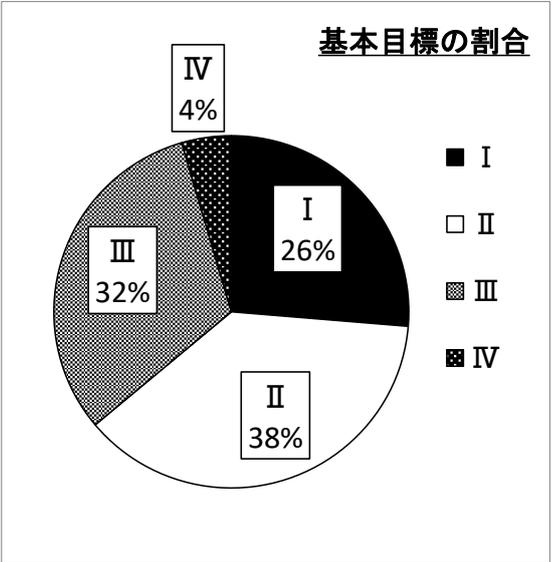
NO	委員	所属等	氏名
1	1号委員	岸和田市文化協会	平松 忠雄
2		岸和田文化事業協会	齊藤 憲子
3		岸和田文化連絡協議会	田中 幸子
4		岸和田市少年少女合唱団	塚本 敬子
5		むくの木ホール	早田 美保
6	2号委員	岸和田市町会連合会	益岡 一典
7		元 大阪文化団体連合会 事務局長	金森 重裕
8		追手門学院大学 文学部 講師	広瀬 依子
9		映像アーティスト	稲垣 智子
10		日本美術史	長田 寛康
11	3号委員	公募委員	西山 みゆき
12		公募委員	青木 正寛

(敬称略)

令和4年度 事業本数：88本

		基本目標・各方向性					
		①数		②数		③数	
I	I-1	3	0	0	0	4	35
	I-2	9	3	2	2		
	I-3	7	4	0	0		
	I-4	0	0	1	1		
	I-5	2	1	1	1		
	I-6	2	0	0	0		
II	II-1	12	6	2	2	7	50
	II-2	4	1	0	0		
	II-3	2	0	0	0		
	II-4	1	0	0	0		
	II-5	1	2	1	1		
	II-6	1	2	1	1		
	II-7	8	3	3	3		
	II-8	0	0	0	0		
III	III-1	9	0	0	0	9	0
	III-2	2	5	0	0		
	III-3	10	0	0	0		
	III-4	0	1	0	0		
	III-5	11	3	0	0		
	III-6	1	0	0	0		
	III-7	0	0	0	0		
IV	IV-1	0	1	1	1	2	1
	IV-2	0	1	0	0		
	IV-3	2	0	0	0		
	IV-4	1	0	0	0		
		88	33	12	133		

資料Dの事業費の計		
令和4年事業費	381,002	千円
予算未執行額	19,040	千円



文化団体による取組み

令和4年度事業

●岸和田市文化協会

- ・市展(6部門)への協力 岸和田市文化協会会長賞の授与
- ・姉妹都市:韓国ソウル特別市永登浦区との文化交流 ➡ 中止
- ・KBK(会報)の発行
- ・現地講座の実施
- ・春らんまん市民文化展の開催
- ・文化祭サポーター会議への参画
- ・生涯学習推進本部への参画

●岸和田文化連絡協議会

- ・「岸文連まつり」の開催
- ・文化サロンの実施
- ・文化祭サポーター会議への参画
- ・情報誌「カルトリエ」の発行

検証

文化 花 咲かそう推進プラン

-岸和田市文化振興計画-



魅力創造部文化国際課

はじめに

平成 27 年9月を機にスタートした「文化 花 咲かそう推進プラン 岸和田市文化振興計画」(以下、「プラン」という。)は8年間を期間としており、令和5年8月末をもって終了となります。

このプランは、平成 25 年4月に制定された「岸和田市文化振興条例」第7条の規定による本市の文化振興の推進に関する計画となるもので、条例で定めた内容を具体化するために、基本理念を定め、その実現のために4つの基本目標を定め、それぞれの下に施策の体系として細目があります。これに基づき、庁内各課が実施している事業や、市内文化施設の文化会館(マドカホール)、自泉会館、浪切ホールの文化施設3館が行う事業について評価を行い、毎年度、岸和田市文化振興審議会に報告しています。

また、進捗状況等を客観的に判断できるよう市の総合計画「将来ビジョン・岸和田」と連動した数値目標を指標として設定し、また文化施設の年間利用回数を2つめの指標としています。

今般、プランの期間の終期にあたり、検証評価を行うことを目的にまとめたものとなります。

1 庁内各課が実施している事業

プランに基づき、庁内各課が実施する各種事業では、毎年度、事業の概要や課題、自己評価、今後のビジョンなど13つの項目についてヒアリングし、まとめてきました。

庁内各課が実施している事業の評価(注)については、平成27年度を暫定とし、平成28年度から本格始動としてまとめ、文化振興審議会にて審議をしています。

令和元年度までは、“計画どおり”とするA評価が85.5～95.7%となっています。しかし、令和2年度はコロナウイルス感染症の影響を受けたことにより、A評価が激減し、“計画をやや達成できず”とするB評価が増加、また事業そのものが中止となり、“計画を達成できず”とするC評価や、評価自体が困難であり、回答不能として“空白”とした結果が増加しました。令和3年度になると、感染症対策を講じた上での事業の再開があったことから、前年度よりもA評価の伸びが見られるものの、B評価、C評価、評価が困難とした“空白”の結果となっています。

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業数		69	72	71	73	76	82	85	88
自己評価	S	2	1	3	3	6	6	5	4
		2.9%	1.4%	4.2%	4.1%	7.9%	7.3%	5.9%	4.5%
	A	66	67	65	65	65	38	50	62
		95.7%	93.1%	91.5%	89.0%	85.5%	46.3%	58.8%	70.5%
B	1	4	3	4	5	20	18	18	
	1.4%	5.6%	4.2%	5.5%	6.6%	24.4%	21.2%	20.5%	
事業数における割合	C	0	0	0	0	0	9	5	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.0%	5.9%	2.3%
	空白	0	0	0	1	0	9	7	2
		0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	11.0%	8.2%	2.3%

(注) S:計画以上の効果があった A:ほぼ計画どおりであった B:計画をやや達成できず

C:計画を達成できず

基本目標Ⅰ 創造する力と生きる力、感性豊かな子どもを育む

Ⅰ-1 就学前の子どもたちが文化に触れる機会の重点的な創出

*0歳児から就学前の子どもたちに対する体験や鑑賞機会を重点的に提供します。

*ブックスタート事業などを通じて、家庭での取り組みの推進を図ります。

*保育所、幼稚園などの乳幼児に対する鑑賞や体験の機会の提供に努めます。

*妊婦や0歳児、乳幼児などが共に参加できる読み聞かせや鑑賞・体験の機会の提供に努めます。

*子どもたちの文化活動を支える子育て世代への理解の促進に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		7	7	8	3	3	3	3	3
子育て施設課	人形劇の開催	A	A	A	A	A	A	A	A
山直市民センター	図書館運用事業	A	A	A	—	—	—	—	—
東岸和田市民センター	図書館運用事業	A	A	A	—	—	—	—	—
八木市民センター	図書館運用事業	A	A	A	—	—	—	—	—
桜台市民センター	図書館運用事業	A	A	A	—	—	—	—	—
春木市民センター	図書館運用事業	A	A	A	—	—	—	—	—
文化国際課	就学前児童アウトリーチ事業			A	A	S	B	A	A
図書館	ブックスタート（読書活動事業）	A	A	A	A	A	B	A	A

Ⅰ-2 子どもたちに対する文化プログラムの充実

*子どもたちの発達段階やさまざまな心身の状況に対応した鑑賞事業や体験講座などの事業の充実に努めます。

*公民館、図書館、自然資料館など公共施設を活用し、親子や子どもたちを対象にした講座や事業を促進します。

*子育て世代が子どもとともに文化活動に参加できる機会の充実に努めます。

*地域の子どもたちと大人たちの交流機会の創出に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		10	11	12	11	11	9	9	9
生涯学習課	子どもの居場所教室（図工）		A	A	A	A	B	A	A
生涯学習課	少年教室（ジュニアオーケストラ・陶芸）	A	A	A	A	A	B		
生涯学習課	公民館親子文庫事業	A	A	A	A	A	A	A	A
生涯学習課	公民館まつり事業	A	A	A					
生涯学習課	地域教育支援活動事業放課後子ども教室						B		
生涯学習課	学級講座等運営事業（市立）							A	A
学校教育課	地域教育支援活動事業							B	B
山直市民センター	学級講座等運営事業	A	A	A	A	A	A		
東岸和田市民センター	学級講座等運営事業	A	A	A	A	A	—		
八木市民センター	学級講座等運営事業	A	A	A	A	A	—		
桜台市民センター	学級講座等運営事業	A	A	A	A	A	—	A	A
春木市民センター	学級講座等運営事業（公民館まつり）				B	A	C	C	B
春木市民センター	学級講座等運営事業	A	A	A	A	B	B	B	B
図書館	自動車文庫事業	A	A	A	A	A	A	A	A
文化国際課	アートマルシェ事業	A	A	A	A	A	S	A	B

Ⅰ-3 小中学校などの学校教育機関における文化事業の推進・充実

*子どもの読書習慣の定着を推進します。

*子どもたちが文化に直に触れることのできる機会の提供に努めます。

*子どもたちが日頃の創作活動の成果を発表し、また、お互いが鑑賞できる機会の提供に努めます。

*図書や楽器など学校での文化活動に必要な学校備品の充実に努めます。

*郷土の自然や歴史、産業や伝統文化などの郷土学習の推進に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		5	5	5	6	6	6	6	7
産業高等学校	教育フェアデザインシステム科卒業制作展	S	S	S	S	S	S	S	S
選挙管理委員会	選挙常時啓発事業 啓発ポスター募集	A	A	A	A	A	A	A	A
人権教育課	人権教育・人権啓発事業 人権を守る作品展等	A	A	S	S	S	S	S	S
人権教育課	泉支研学習発表会				S	S	C	C	S
学校教育課	読書活動事業	B	B	B	B	B	B	A	A
学校教育課	幼少中学校所属児童作品展	A	A	A	A	A	A	A	A
学校教育課	児童生徒育成支援事業								A

I-4 地域と学校との文化交流の促進

- *地域の伝統行事や学校行事など文化活動を通じた交流を促進します。
- *地域ボランティアなどとの連携による体験学習などの交流を促進します。

各教育施設での実施

I-5 子どもたちの文化活動への育成・支援

- *岸和田市の文化の振興と青少年の育成を目的として結成された市の育成団体である岸和田市少年少女合唱団、マドカドラマスクールの活動を支援します。
- *小中学校の音楽会や鑑賞事業の実施を推進します。
- *保育所や幼稚園の鑑賞事業を支援します。
- *府大会などへの出場に対して、リハーサル会場を提供します。
- *市内中学校の文化に関するクラブ活動の発表会を支援します。
- *青少年の創造や発表機会の創出に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		3	3	3	2	2	2	3	2
生涯学習課	フレンドシップコンサート事業	A	A	A					
文化国際課	チャレンジ支援事業	A	A	A	A	A	A	A	A
文化国際課	育成団体支援事業	A	A	A	A	A	A	A	A
文化国際課	中学校合唱部支援事業							S	

I-6 国際交流の推進

- *各姉妹都市・友好都市との青少年の相互交流を通じた異文化交流を推進します。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		2	2	2	2	2	2	2	2
産業高等学校	高等学校教育振興事業 韓国永登浦区漢江メディア高校との交流	A	A	A	A	A	C	B	C
文化国際課	青少年海外相互交流事業	A	A	A	A	A		C	C

基本目標Ⅱ 輪を広げる

Ⅱ-1 発表・鑑賞機会の充実

*美術に関する分野の公募展である岸和田市市展の充実・発展に努めます。

*市の育成団体である岸和田市音楽団、岸和田市少年少女合唱団、マドカドラマスクールの定期演奏会や定期公演など、より多くの市民が鑑賞できる事業を推進します。

*マドカ合唱祭や岸和田フレンドシップコンサートについて実行委員会と協働し、交流の推進や事業の充実・発展に努めます。

*岸和田市文化祭について、参加者の代表者で構成される文化祭実行委員会をサポートし、事業の充実・発展に努めます。

*公民館まつりなど身近な公共施設での発表機会の充実に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		9	9	9	11	12	11	13	12
市民病院	ロビーコンサートの実施	A	A	A	A	A			
市民病院	ギャラリーでの作品展示	A	A	A	A	A	A	A	A
自治振興課	平和推進事業子ども平和映画会	A	A	A	A	A		A	A
自治振興課	巡回平和パネル展	A	A	A	A	A	A	A	A
自治振興課	平和推進事業非核平和資料展	A	A	A	A	A			A
人権・男女共同参画課	人権を守る作品展	A	A	A	A	A	A	A	A
人権・男女共同参画課	男女共同参画センター・大宮地区公民館合同まつり事業					A			A
生涯学習課	公民館まつり事業				A	A		B	A
生涯学習課	フレンドシップコンサート事業				A	A	C	C	A
文化国際課	岸和田市市展	A	A	A	A	A	B	B	B
文化国際課	岸和田市文化祭	A	A	A	A	A	B	A	A
文化国際課	マドカ合唱祭	A	A	A	A	A	C	B	B
文化国際課	文化の日祝典記念絵画展「未来へつなぐ贈り物」							A	

Ⅱ-2 高齢者、障害者等の文化活動の充実

*高齢者趣味の作品展や障害児・者のためのふれあい作品展等について、市民への周知と出品者の確保に努めます。

*障害のある方の創造する機会を増やす事業展開を行います。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		4	4	4	4	4	4	4	4
障害者支援課	地域生活支援事業 ふれあい作品展	A	A	A	A	A	A	A	A
福祉政策課	介護予防事業 高齢者趣味の作品展	A	A	A	A	A	A	A	A
福祉政策課	介護予防事業 生きがいと健康づくり推進事業	A	A	A	A	A	A	A	A
図書館	障害者サービス事業	A	A	A	A	A	A	A	A

Ⅱ-3 国内外の演奏家や芸術家による演奏会や展覧会の開催

*浪切ホール指定管理者の企画事業を中心として、優れた国内外の演奏会や、さまざまなジャンルの公演、展覧会の開催を推進します。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		1	1	1	1	1	1	1	2
文化国際課	文化の日祝典記念事業	A	A	A	A	A	S	A	A
文化国際課	塩田千春展								A
文化国際課	* 浪切ホール指定管理者	浪切ホール指定管理者については別に評価							

Ⅱ-4 文化団体への支援

*特定のジャンルに限らずに包括的な取組みをしている岸和田市文化協会、岸和田文化連絡協議会、岸和田文化事業協会の活動を支援し、多くの市民が参加できる取り組みを市と協働して推進します。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		1	1	1	1	1	1	1	1
文化国際課		A	A	A	A	A	A	A	A

II-5 文化事業への市民参画

*実行委員会などの企画やスタッフなど側面での参加など、広く市民が参画できる文化事業の実施に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
									1
文化国際課	文化事業への市民参画								A

II-6 文化交流の促進

*文化活動をしている市民・団体、活動をしていない市民、また国内外などさまざまな組み合わせによる多様な交流の機会の創出に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
							2	1	1
人権・男女共同参画課	男女共同参画センター・大宮地区公民館 合同まつり事業								
図書館	ブックフェスタ事業						A	A	A

II-7 生涯学習の推進と地域コミュニティの活性化

*市民の創造活動や体験活動の中心的な役割を果たしている公民館を中心とした生涯学習を引き続き推進します。

*市民の生涯学習の成果が地域コミュニティの活性化につながるような事業展開を推進します。

*高齢者の生きがいの創出や青少年の健全育成など、地域で支えるコミュニティ活動の推進に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		3	3	3	3	4	7	9	8
生涯学習課	学び舎プログラムまちづくり実践プロジェクト	A	A	A	—				B
生涯学習課	学び舎プログラム学び舎ネットワーク（市立）					S	S	S	A
生涯学習課	学び舎プログラム学び舎ネットワークネットワーク（分館）					S	S	S	
図書館	図書館まつり開催事業	A	A	A	A	A	B	A	A
図書館	読書会支援事業	A	A	A	A	A	A	B	B
図書館	友の会支援事業						A	A	A
八木市民センター	学級講座等運営事業						B	B	A
桜台市民センター	学級講座等運営事業						A	—	
東岸和田市民センター	学級講座等運営事業						B	B	B
山直市民センター	学級講座等運営事業							A	A

II-8 行政施策への文化的視点の導入と連携

*文化的な視点を考慮した施策の推進や施策間の連携による文化の振興に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
							2		
都市計画課	公共サインガイドライン事業						B		
企画課	市制施行100周年記念事業						B		

基本目標Ⅲ まちの魅力を高める

Ⅲ-1 歴史や文化財等への理解の促進と活用

*地域の歴史や文化財等への理解を促進し、地域の魅力向上につながる取り組みの推進に努めます。

*子どもたちにも、地域の歴史や文化財に親しみが持てる環境の整備に努めます。

*地域の歴史に関する取り組みや文化財を活用した文化事業の取り組みに努めます。

*濱田青陵賞の周知や理解への取り組みを推進します。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		4	4	4	5	5	6	8	9
観光課	城周辺整備計画推進事業	A	A	A	A	A	B	B	B
観光課	岸和田城管理事業				A	A	B	B	B
郷土文化課	郷土資料等展示事業	A	B	A	B	A	A	A	A
郷土文化課	郷土文化普及事業	S	A	S	A	A	B	A	A
郷土文化課	濱田青陵賞事業	A	A	A	A	A	A	A	A
郷土文化課	地域文化財総合活用推進事業							B	B
郷土文化課	文化財保存支援事業							B	B
丘陵地区整備課	お茶畑再生プロジェクト事業						A	A	A
企画課	きしわだ地元川柳2022								S

Ⅲ-2 伝統行事の保存・継承

*だんじり祭などの伝統行事の保存・継承の支援や情報発信に努めます。

*市無形登録文化財である「土生鼓踊り」や、「葛城踊り」を次代に継承していくように支援します。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		2	2	2	3	3	3	2	2
観光課	だんじり祭支援事業	A	A	A	A	A	C	B	B
観光課	だんじり会館指定管理事業	A	A	A	A	A	B	B	B
郷土文化課	文化財保存支援事業				A	A	A		

Ⅲ-3 自然環境や景観との調和

*豊かな自然環境や景観との調和を図り、次代につながる取り組みを推進します。

*自然観察会など地域の自然に触れる取り組みの支援に努めます。

*歴史的まちなみの保全に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		7	7	7	9	8	9	10	10
環境保全課	環境保全事業	A	A	B	A	A			B
環境保全課	自然環境保全事業	A	A	A	A	A	A	A	A
環境保全課	まちを美しくする市民運動推進事業				A	A	A	A	A
丘陵地区整備課	丘陵地区整備事業	A	A	A	A	A	A		
丘陵地区整備課	岸和田グリーンビレッジ構想事業							A	A
丘陵地区整備課	第1回竹まつり								A
都市計画課	景観形成事業	A	A	A	A	A	A	A	A
都市計画課	景観形成事業・公共サインガイドライン							B	B
都市計画課	歴史的景観保全事業 家屋修景助成	A	B	A	A	A	A	A	A
都市計画課	歴史的景観保全事業 団体活動支援	A	A	A	A	A	A	A	A
都市計画課	街づくり支援事業				A		A	A	
郷土文化課	自然資料館普及・展示事業	A	A	A	A	A	A	A	A

Ⅲ-4 文化施設の整備・充実

*既存の施設が安全に、安心して利用できるための必要な整備に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		1	1	1					
観光課	岸和田城管理事業	A	A	A					

III-5 イベントを活用した魅力あるまちづくり

*春に開催する「市民フェスティバル」や「灯りイベント」、春・秋の「どんちゃか」など、イベントを通じた文化活動の推進に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		7	6	6	7	8	8	8	11
企画課	中心市街地活性化事業	A	B	B	B	B	C	A	A
企画課	市制施行100周年記念事業							A	A
広報広聴課	シティセールスプラン推進事業				A	A	A	A	A
広報広聴課	子どもたちと作る「岸和田市の魅力ガイドブック」								A
自治振興課	市民活動団体支援事業 市民フェスティバル	A	A	A	A	A			
産業政策課	港湾振興協会助成事業	A	A	A	A	A			A
産業政策課	商工業振興事業	A	A	A	A	A	C		
都市計画課	街づくり支援事業					A			A
農林水産課	農業振興事業 農業まつり	A	A	A	A	A	A	A	A
農林水産課	農業振興事業 農業体験						A		A
観光課	観光振興事業	A	A	A	A	A	B	B	B
文化国際課	きしわだアートプロジェクト「竹×アートとのであい」	A							
水とみどり課	ばらサミットinきしわだ2022								A

III-6 伝統工芸品の価値発信、新産業の創出

*伝統工芸品である桐ダンスの周知や価値の発信に努めます。

*文化を活かした、新たな産業の創出に努めます。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		3	3	3	3	3	3	3	1
産業政策課	岸和田ブランド事業	A	A	A	A	A	A	A	A
産業政策課	中小企業支援事業	A	A	A	A	A	C		
産業政策課	企業経営支援事業							C	
産業政策課	伝統工芸品振興事業	A	A	A	A	B	B	B	

III-7 芸術家の活動拠点の創出の検討

*芸術家が活動しやすい環境の整備に努めます。

*アーティスト イン レジデンスなど芸術家の活動拠点の創出について、短・中期の規模から研究・検討を進めます。

文化国際課

H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4

基本目標Ⅳ 未来へつなぐ

Ⅳ-1 文化の担い手の育成

*育成団体である「岸和田市少年少女合唱団」「岸和田市音楽団」「マドカドラマスクール」の活動を地域活動につなげるとともに、団員の確保について支援していきます。

*文化活動へより多くの市民が参加できる機会の充実と参加促進に努めます。

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
文化国際課	★	★	★	★	★	★	★	★

Ⅳ-2 活動団体、個人の表彰制度の整備

*文化活動に対する表彰制度を見直し、特に若いアーティストへの表彰や、奨励賞の設置など、幅広い表彰制度の整備に努めます。

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
文化国際課								

Ⅳ-3 情報の収集、発信

*文化に関するイベント・事業などを周知するため、市内公共施設でのポスター掲示やチラシ配架などに努めます。

*文化活動の情報の集約とわかりやすい情報発信に努めます。

*市民や行政内での事業展開における相談機能の充実に努めます。

*文化施設における情報の共有化を図り、連携体制の充実に努めます。

*国や民間団体の助成などの情報の周知に努めます。

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	1	1	1	1	1	1	1	2
全課	A	A	A	A	B	A	A	A
文化国際課							★	A

Ⅳ-4 文化振興基金の活用

*文化振興基金を活用した事業の展開の推進に努めます。

*基金の役割などの周知を図り、原資の確保に努めます。

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
		1	1	1	1	1	1	1
文化国際課		A	A	A	A	A	A	A

- *事業に対する評価では、計画とおりとする「A評価」が大半を占める。
- *令和2年から3年度にかけては、新型コロナウイルス感染症の影響による事業中止が多くなり、計画までに至らないとする「B評価」が一気に増える。また、担当課によっては、評価そのものがないとする意見もあり、コロナによる不可抗力での状況下においては、評価を行うことそのものが適さないと思われる。
- *実現していない取組みがある。
- *基本目標を達成するための各項目によっては、着手していないもの、評価がもれている事業がある。
- *コロナ前までの評価に戻ることを想定しつつ、各課が実施する各種事業がより充実する内容になるよう推移を注視しながら推進を図っていくこととする。
- *検証の結果、達成できていない項目については、引き続き、課題として検討を行う。

2 文化施設3館が実施している事業

市内文化施設の文化会館(マドカホール)、自泉会館、浪切ホールの文化施設3館については、文化施設の位置づけを明記するとともに、施設それぞれに役割を定めており、この役割を担うため、各施設において事業を展開しています。また、1 事業ごとに概要や来場者数をまとめ、3つの項目(来場者・事業実施者・入場率)で評価し、総合評価をしています。

-1 浪切ホール

浪切ホールは、その規模や立地条件などから、文化活動の拠点施設として、また地域活性化の中核的な施設としての役割を担っています。特に、伝統芸能を含む優れた舞台芸術を地域住民に提供することや既存文化関連諸施設とのネットワークを推進し、新しい地域社会を創造する原動力となる「地域の文化力」を高める事業展開を図るとともに、商店街や各種施設との連携により、まちの魅力の向上や臨海部、岸和田駅、岸和田城周辺で結ばれたエリアの活性化を推進する重要な使命を担っています。

そのため、浪切ホール指定管理者において、各施設の機能を最大限活かすことはもちろんのこと、文化活動を通じて、周辺の商業施設、岸和田駅、駅前商店街など地域のエリア全体の活性化を推進します。

- ア 伝統芸能や音楽・舞踊等を中心にプロによる優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供に努めます。
- イ 音楽や演劇、ダンスなどさまざまな形で市民が体験できる機会の提供に努めます。
- ウ 独自の舞台芸術を企画・創造し、地域からの文化づくりの推進に努めます。
- エ 大ホール、小ホール、祭りの広場など施設の特色ある機能を活かし、地域や岸和田市の価値やステイタスを高める事業の実施に努めます。
- オ 市域における市民や文化団体等の主体的な芸術文化活動の育成、支援に努めます。
- カ 3館合同事業による市民参加や体験の機会を創出します。
- キ 和歌山大学サテライトと連携し、地域の振興と活性化の貢献に努めます。

- * 指定管理者による企画事業の立案・実施で、毎年、求めている事業数を実施している。コロナによる影響が出始めた、令和元年度以降、中止や延期とならざるを得ない状況下においても、事業の実施に取り組んだ。
- * 「ア プロによる優れた舞台芸術の鑑賞とする事業」が、事業の大半を占めるが、これは浪切ホールの役割や機能、規模からして当然のことと考える。
- * 一方、取組みができていない項目もある。特に、「キ 和歌山大学サテライトとの連携」には苦慮しており、なかなか実現できていない。
- * 企画事業での、幼小中高等学校での学校鑑賞行事の受託については、実現できていないが、企画事業の内容によっては中学校のクラブ活動への鑑賞の促しを行っている。
- * 事業の評価外であるが、管理運営上の取組みで実現できている項目もある。例えば、市が実施している市展・文化祭への協力として、毎年、浪切ホール情報誌Nami×namiへの掲載など。

●浪切ホール

年度	S	A	B	C	事業総数 率
28	2 3.8%	37 71.2%	13 25.0%	0 0.0%	52
29	0 0.0%	38 63.3%	22 36.7%	0 0.0%	60
30	2 3.6%	37 67.3%	16 29.1%	0 0.0%	55
1	0 0.0%	38 80.9%	9 19.1%	0 0.0%	47 /53
2	0 0.0%	13 76.5%	4 23.5%	0 0.0%	17 /39
3	1 2.8%	20 55.6%	15 41.7%	0 0.0%	36 /45
4	0 0.0%	27 75.0%	7 19.4%	2 5.6%	36 /40

(注) S:計画以上の効果があった A:ほぼ計画どおりであった
B:計画をやや達成できず C:計画を達成できず

-2 自泉会館

自泉会館は、国の登録有形文化財である建物を保存・継承していくとともに、音楽堂としてのホールの特長や小規模な展示場を活かし、市民が気軽に触れ合い、楽しめる身近なコンサートの開催や小規模な展覧会など、市民が身近に文化・芸術にふれる機会を提供する役割を担っています。

また、近隣に岸和田城や国の名勝に指定された八陣の庭、民間施設である杉江能楽堂があるなど歴史・伝統を感じるエリアに位置し、地域の歴史や観光の一役を担うなど地域の魅力づくりにも期待されています。

さらに、自泉会館の持つ特長を活かした地域の民間ホールなどとの連携・協力や、文化活動を行う個人・団体の交流の拠点としての機能も果たすなど、市民文化活動の推進拠点としての機能の充実に努めます。

- ア 文化財としての価値を高める事業の実施に努めます。
- イ 市民が財産として認識できる施設の周知に努めます。
- ウ クラシック音楽を学んでいるアマチュアの発表の場の提供に努めます。
- エ さまざまなジャンルの音楽などのプロによる優れた舞台芸術を市民が身近に鑑賞する機会を提供します。
- オ 市民のもつノウハウを活かした事業の推進に努めます。
- カ 文化活動を行う市民や団体の交流の場としての活用の促進に努めます。
- キ 若手芸術家の発表や展覧会の開催を推進します。
- ク 地域の魅力づくりに努めます。

- * 自泉会館の場合、市から指定管理者への事業費はないため、指定管理者の自主事業と市からの委託事業が対象となる。また、市が定めた事業数はない。
- * コロナによる影響が出始めた令和元年度以降、中止や延期とならざるを得ない状況下においても、事業の実施に取り組んだ。コロナ禍での事業は、さまざまな制約や考慮することが多くあり、そのような状況での実施はS評価に値するとの考え。
- * 施設の特長として、クラシック音楽にふさわしい意匠、ホールの反響の良さから、クラシック音楽の公演が多数占めつつも、指定管理者の創意工夫による各種文化・芸術に積極的に取り組んでいる。

●自泉会館

年度	S	A	B	C	事業総数 率
28	1	13	4	0	18
	5.6%	72.2%	22.2%	0.0%	
29	5	10	4	0	19
	26.3%	52.6%	21.1%	0.0%	
30	6	15	2	0	23
	26.1%	65.2%	8.7%	0.0%	
1	8	17	2	0	27
	29.6%	63.0%	7.4%	0.0%	
2	9	9	0	2	20
	45.0%	45.0%	0.0%	10.0%	
3	12	13	3	0	28
	42.9%	46.4%	10.7%	0.0%	
4	15	13	2	0	30
	50.0%	43.3%	6.7%	0.0%	

(注) S:計画以上の効果があった A:ほぼ計画どおりであった

B:計画をやや達成できず C:計画を達成できず

-3 マドカホール

文化会館は、市の文化振興施策推進の拠点施設として、さまざまな行政施策と連携した文化事業の推進を図っていく役割を担っています。

地域住民の発表や創造の中核的な施設としての役割とともに、特に、子どもたちの活動を支え、鑑賞や体験の機会を充実させていくことが求められています。また、国際交流の推進や住民の交流の場の提供、障害者や高齢者の発表機会の充実にも努めていく必要があり、各施設の機能を最大限活かすことはもちろんのこと、市民や文化団体、他の施設と連携協力し、地域文化の向上の推進に努めます。

- ア 子どもたちや親子を中心にした音楽や演劇、ダンスなどさまざまな形での体験機会や鑑賞機会の提供に努めます。
- イ 育成団体である「岸和田市少年少女合唱団」「岸和田市音楽団」「マドカドラマスクール」の活動を支援し、輪を広げる事業展開に努めます。
- ウ 公募展である市展や地域で活動する市民や団体が参加するマドカ合唱祭の充実・発展に努めます。
- エ 市民文化活動の場としての文化祭について、実行委員会の活動を支援し、事業の充実・発展に努めます。
- オ 障害者・児のための作品展の開催を支援します。
- カ 市内小中学校の音楽会や鑑賞事業、市内中学校におけるクラブ活動発表会などの子どもたちの文化事業の実施を支援します。
- キ 庁内のさまざまな施策と連携し、文化活動を通じた子どもたちの健全育成や地域の魅力づくりに努めます。
- ク 市民や文化団体等の主体的な芸術文化活動の支援、育成に努めます。
- ケ ワークショップや講座の開催など文化活動の普及に努めます。
- コ 3館合同事業による市民参加や体験の機会を創出します。
- サ 国際交流を通じた青少年の異文化交流や異文化理解に努めます。

* コロナによる影響が出始めた令和元年度以降、中止や延期とならざるを得ない状況下では、大半の事業が大きく影響を受けた。

* 定番の事業の実施が主となっている。新規の取組みが少なく、マンネリ化している。

- * 「才 障害者・児のための作品展の開催を支援」では、会場がマドカホールとなっていることであるが、支援の程度が低い。支援や関わりについて、再考の必要がある。
- * 市民の文化活動の支援や育成について、組織としての意識やノウハウの継承が課題。
- * 特に、子どもへの文化・芸術に触れる機会の提供を創出する必要がある。

●マドカホール

年度	S	A	B	C	事業総数 率
28	0	16	1	0	17
	0.0%	94.1%	5.9%	0.0%	
29	0	16	1	0	17
	0.0%	94.1%	5.9%	0.0%	
30	1	14	2	0	17
	5.9%	82.4%	11.8%	0.0%	
1	1	14	0	1	16
	6.3%	87.5%	0.0%	6.3%	
2	4	6	4	2	16
	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	
3	1	15	0	4	20
	5.0%	75.0%	0.0%	20.0%	
4	0	12	4	2	18
	0.0%	66.7%	22.2%	11.1%	

(注) S:計画以上の効果があった A:ほぼ計画どおりであった

B:計画をやや達成できず C:計画を達成できず

3. 数値目標について

-1 指標A

指標 A とは、毎年度、市が実施している「市民意識調査」の一項目であり、この数値を参照しているものです。

第1期プラン策定時の平成 27 年の現状値は 43.4%、令和元年度は 46.8%で最も高い数値でしたが、令和2年度には新型コロナウイルス感染拡大により 37.0%と減少に転じ、令和3年度で 17.4%まで落ち込み、令和4年度では 27.2%となっています。

-2 指標 B

2つめの指標である「B 市民一人あたりの文化施設(会議系諸室を除く。)年間利用回数」では、平成27年度は3.0%、翌年以降、数値が伸び、平成29年度から令和元年度の3年間は3.4%を維持しつづけたものの、令和2年度は0.9%まで落ち込みました。令和3年度では2.2%、令和4年度では2.5%と伸びたものの、まだ回復途上と考えられます。

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
A 芸術・文化活動に行ったことがある市民の割合(%)	43.4	41.9	42.7	43.2	46.8	37.0	17.4	27.2
B 市民1人あたりの文化施設年間利用回数(回)	3.0	3.1	3.4	3.4	3.4	0.9	2.2	2.5

第4回審議会（R5.4.7開催）以降の変更点

1. 名称の変更

「(仮称)文化 花 咲かそう推進プラン 第2期岸和田市文化振興計画（素案）」



「文化創造ビジョン・岸和田～文化 花 咲かそう・岸和田～」

2. 「第2章 2 市民・団体及び保育・教育関係施設の意識」に、

「〈2〉アンケート調査から見える本市の傾向について」(P.27)

「〈3〉「文化 花 咲かそう推進プラン」の検証」(P.30) を追加

3. 「第6章 2 ビジョンの進行管理と評価指標」の「〈2〉評価指標」に、

「C 文化施設3館の事業評価」(P.62) を追加

■次期文化振興計画策定スケジュール(案)

		文化振興審議会	庁内関係課会議	文化振興計画懇話会
R5年 4月	次期計画(素案)	第4回審議会		
			第2回庁内連絡会議	
5月	庁内調整			
6月				
7月				
8月	政策調整会議			
	政策決定会議			
9月	議会説明			
		第5回審議会		
10月	パブリックコメント募集			
11月	意見とりまとめ		第3回作業部会	第3回懇話会
		第6回審議会(答申)		
12月	議会提案・報告			
	次期計画策定完成			

※庁内連絡会議＝関係部署による部課長

※作業部会＝実務担当者によるワーキング部会

(4) 今年度の文化振興事業について

1. 令和5年度文化振興事業

－1 企画事業（予定含む）

第74回岸和田市市展

第36回マドカ合唱祭

第74回岸和田市市展受賞作品展・姉妹都市韓国ソウル特別市永登浦区芸術文化作品合同展覧会

幼児対象アウトリーチ事業「参加体験型演劇ワークショップ」

アートマルシェ（年2回）（8/6開催、3月頃開催予定）

第75回岸和田市文化祭（9/20～11/19開催予定）

－2 委託事業（予定含む）

～サクセスをもっと楽しく～「ハギーさんの魔法のレッスン」（7/1実施）

第12回自泉ジュニアコンサート（8/22実施）

松野 迅 & 植草 ひろみ デュオコンサート（9/2実施）

4Pianists！ ～4人のピアニストの魅力～（9/23実施予定）

對馬健太郎ソロコンサート ～歌とピアノとハワイの女神～（10/15実施予定）

文化の日祝典記念事業 ファミリーコンサート ～ジブリがいっぱい～（11/3実施予定）

－3 3館合同事業

いいむろなおき パントマイムワークショップ ～見えないものが見える?!～（8/26実施）

－4 自泉会館指定管理者・浪切ホール指定管理者による自主事業・企画事業

2. 次代を担う子どもたちへの支援事業の実施について

－1 芸術鑑賞行事への支援

市内小・中学校が主催する所属児童を対象としたプロによる芸術家・団体が実演する公演に対し、マドカホールの舞台・附属設備費を支援する。

平成28年度	1回実施	平成29年度	0回	平成30年度	0回	令和元年度	1回実施
令和2年度	0回実施	令和3年度	0回	令和4年度	0回	令和5年度	1回(予定)

－2 チャレンジ支援事業

音楽、演劇、舞踊等のコンクールに挑戦する市内小・中学校のクラブ活動団体に対し、マドカホールの舞台上でリハーサルの機会を提供。

平成28年度	8回実施（4校）	平成29年度	7回実施（2校）	平成30年度	9回実施（4校）
令和元年度	8回実施（3校）	令和2年度	2回実施（2校）	令和3年度	4回実施（2校）
令和4年度	5回実施（2校）	令和5年度	4回実施（2校）	※9月末現在	